



みやざき 市議会だより

年4回発行

発行／宮崎市議会

編集／広報広聴委員会



新体制で スタート!

議員が個性あふれる姿で登場!
気になる議員は
“みやだん”でチェック!



みやだん
議員情報は
こちら!

Contents

- 02 令和8年度 新体制の紹介
- 04 一般質問
- 10 常任委員会の審査報告
- 11 提出議案の議決結果
- 12 市民の声で変わる市政
編集後記

開かれた市議会へ!

QRコードをスマートフォンで読み取って活用してください



宮崎市議会
ホームページ



宮崎市議会
議会中継
ホームページ



宮崎市議会DX
みやだん
ホームページ

令和8年度 新体制の紹介

令和8年第2回 宮崎市議会臨時会にて、副議長の選挙、議会選出監査委員や各委員会委員の選任をしました。今年度はこの体制で臨みます。

議長あいさつ



第56代議長
鈴木 一成

「みやざき市議会だより」をご覧ください、誠にありがとうございます。
新体制のもと、市議会に課せられた重責を改めて胸に刻み、誠心誠意取り組みでまいります。
時代が激しく変化し、市民ニーズが多様化・高度化する中、宮崎市議会では、市民の皆様が「見て」「参加して」「興味を持てる」議会づくりを目指し、様々なDX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みを進めています。なかでも日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」で2年連続の受賞を果たした「宮崎市議会DXみやだん」は、現在も全国の自治体から行政視察が相次いでおり、高い評価を受け、多くの関心が寄せられています。審議された議案のAI解説など、進化を続ける「みやだん」の取り組みを、ぜひ右下のQRコードからご覧ください。

長引く物価・資材高騰など、市民の皆様や地元企業の皆様が直面している厳しい現状の中、その切実な声をしっかりと行政に届けることが、私たち市議会の果たすべき使命です。市民の皆様に信頼され、期待に応えられる「開かれた議会」を目指し、議員一丸となって全力で邁進してまいります。今後とも市議会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



副議長あいさつ



第75代副議長
図師 勝幸

これまで副議長に就任された諸先輩方の取り組みを継承するとともに、これまでの経験や知識を最大限に活かし、鈴木議長を全力で支えていく所存です。
副議長の役割の一つである議会の広報広聴活動におきましては、「議会と語る会」をさらに充実させてまいります。また、「子ども議会」の開催を通じて市民の皆様に寄り添う開かれた議会づくりを進めてまいります。現在、少子高齢化・人口減少対策、経済の活性化、そして命を守る防災・減災対策など、重要な転換期を迎えています。この重大な局面において、副議長という立場で皆様の多様な声やご要望を確実に市政へと届け、未来へ希望をつなぐ「これからのまちづくり」に誠心誠意、努めてまいります。
今後とも市議会へのより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

議会選出監査委員
太場 祥子



議会選出監査委員
富永 千香



宮崎市議会

議長 鈴木 一成 (前新会) ※ () は会派名
副議長 図師 勝幸 (新政みやざき)
議会選出監査委員 太場 祥子 (公明党)
議会選出監査委員 富永 千香 (前新会)

議会運営委員会

委員長 上野 悦男 (公明党)
副委員長 今田 裕信 (同志会)
委員 伊知地 孝美 (政友会)
// 片平 達也 (令政会)
// 高山 秀明 (前新会)
// 田尻 敏行 (国民民主党)
// 徳重 淳一 (立憲・社民の会)
// 日高 昭彦 (新政みやざき)
// 森 太 (市政同志会)

広報広聴委員会

委員長 図師 勝幸 (新政みやざき)
副委員長 西岡 知昇 (政友会)
委員 伊地 幸浩 (同志会)
// 押川 勇太 (NEXT宮崎)
// 金丸 勇太 (市政同志会)
// 黒木コウイチロウ (市政同志会)
// 黒田 奈々 (立憲・社民の会)
// 島田 健一 (公明党)
// 田尻 敏行 (国民民主党)
// 富永 千香 (前新会)
// 中村 博志 (令政会)
// 日高 昭彦 (新政みやざき)

常任委員会

常任委員会は主に、定例会で上程された議案のうち、それぞれの所管に応じて付託されたものを審査します。審査の経過と結果については、本会議において委員長が報告します。そのほか、閉会中に所管事務の調査も随時行っています。
宮崎市議会には次の4つの常任委員会があります。

総務財政委員会
委員長 上田 武広 (公明党)
副委員長 片平 達也 (令政会)
委員 伊豆 康久 (日本共産党)
// 伊地 知義友 (みやざき創成会)
// 太場 祥子 (公明党)
// 黒木 通哲 (国民民主党)
// 黒田 奈々 (立憲・社民の会)
// 図師 勝幸 (新政みやざき)
// 富永 千香 (前新会)
// 松山 清子 (同志会)



文教民生委員会
委員長 嶋田 喜代子 (令政会)
副委員長 持原 将之 (未来新政会)
委員 上野 悦男 (公明党)
// 上野 信吾 (令政会)
// 西岡 昇司 (政友会)
// 前田 廣之 (前新会)
// 前本 尚登 (前新会)
// 松田 浩一 (立憲・社民の会)
// 森 太 (市政同志会)
// 吉田 正樹 (公明党)



建設企業委員会
委員長 時任 砂織 (令政会)
副委員長 外山 ちぐさ (日本維新の会)
委員 伊知地 孝美 (政友会)
// 金丸 勇太 (NEXT宮崎)
// 黒木コウイチロウ (市政同志会)
// 高山 秀明 (前新会)
// 中川 義行 (立憲・社民の会)
// 長友 紅緒 (公明党)
// 中村 博志 (令政会)
// 日高 貞次 (同志会)



市民経済委員会
委員長 徳重 淳一 (立憲・社民の会)
副委員長 押川 幸浩 (同志会)
委員 今田 裕信 (同志会)
// 河野 克武 (前新会)
// 島田 健一 (公明党)
// 田尻 敏行 (国民民主党)
// 中村 鉄兵 (令政会)
// 日高 昭彦 (新政みやざき)
// 松山 泰之 (政友会)



特別委員会

まちなか活性化特別委員会

ニシタチ及び観光の活性化に関して調査研究します。

委員長 森 太 (市政同志会)
副委員長 金丸 勇太 (NEXT宮崎)
委員 上野 信吾 (令政会)
// 嶋田喜代子 (令政会)
// 田尻 敏行 (国民民主党)
// 中川 義行 (立憲・社民の会)
// 長友 紅緒 (公明党)
// 前本 尚登 (前新会)
// 松山 泰之 (政友会)

子どもの権利に関する特別委員会

子どもの権利条例の制定について調査研究します。

委員長 松田 浩一 (立憲・社民の会)
副委員長 島田 健一 (公明党)
委員 黒木コウイチロウ (市政同志会)
// 時任 砂織 (令政会)
// 前田 廣之 (前新会)
// 松山 清子 (同志会)
// 持原 将之 (未来新政会)
// 吉田 正樹 (公明党)

災害対策特別委員会

災害時における諸課題に対処できる体制の構築について調査研究します。

委員長 日高 昭彦 (新政みやざき)
副委員長 河野 克武 (前新会)
委員 今田 裕信 (同志会)
// 上野 悦男 (公明党)
// 押川 幸浩 (同志会)
// 片平 達也 (令政会)
// 黒木 通哲 (国民民主党)
// 黒田 奈々 (立憲・社民の会)
// 西岡 昇司 (政友会)

公共施設あり方検討特別委員会

施設の現状を点検・検証し、利便性との両立に向けたあり方を調査研究します。

委員長 中村 鉄兵 (令政会)
副委員長 高山 秀明 (前新会)
委員 伊豆 康久 (日本共産党)
// 伊知地孝美 (政友会)
// 伊地知義友 (みやざき創成会)
// 上田 武広 (公明党)
// 徳重 淳一 (立憲・社民の会)
// 外山ちぐさ (日本維新の会)
// 中村 博志 (令政会)



豆知識

常任委員会と特別委員会の違い

常任委員会は常時設置されています。特別委員会は市が直面する課題に対して適時設置される委員会です。

居住する地域のお宝は？

安井息軒「三計塾」の理念。一日の計は朝にあり！
一年の計は春にあり！一生の計は少壮の時にあり！

黒木 コウイチロウ

趣味は？

読書と料理。愛読書は『少女パレアナ』『蒼穹の昴』。
中国生活8年で覚えた水餃子や肉まん作りが大好きです。

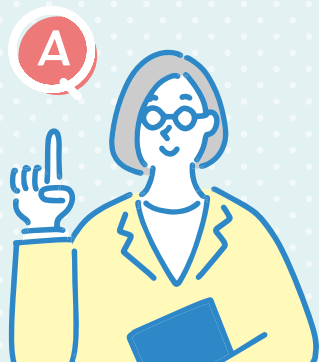
ながとも べにお
長友 紅緒



Q 一般質問とは？

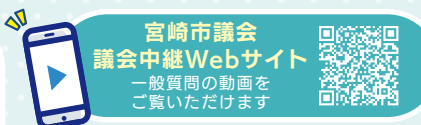
議員から市政の方針を問うものです。

令和8年第3回(6月)定例会では、6月15日～18日までの4日間にわたり、20人の議員が質問しました。その中から主なものを、登壇順にご紹介します。



令和8年 第3回(6月)宮崎市議会定例会 一般質問一覧

表内左より、登壇順・質問者(一般質問時の会派)・質問内容を掲載しています。



6月15日(月)

- 1 上野 信吾 (令政会) 交付金の支給方法 / 介護問題 / 子育て支援 / 過去の一般質問の進捗状況について
- 2 押川 幸浩 (市政同志会) 農業支援 / 部活動地域展開 / 地域防災の取り組み / 選挙の時間短縮 / 宮崎市中心卸売市場 / 北地区(柳瀬・糸原)の通学路と道路について
- 3 松山 清子 (同志会) 自治会組織の現状 / 公民館の利用状況 / 乗合タクシーの現状 / 田野地区交流センター分館 / 中学校の部活動について
- 4 松田 浩一 (立憲・社民の会) 平和教育(政策)について
- 5 片平 達也 (令政会) 防災・減災 / 学校プール / 市営墓地について

6月17日(水)

- 11 田尻 敏行 (国民民主党) 子ども・子育て支援 / 自治会加入促進 / 地域コミュニティ / 災害に備える地域づくりについて
- 12 松山 泰之 (政友会) 国への要望(松枯れ対策、津波避難タワー) / 湛水防除施設と運転管理 / 消防団と地域のつながり / 自治会と市役所の関係について
- 13 持原 将之 (未来新国会) 「未来の学校」の実現に向けた教育環境整備に関する基本方針 / 不登校児童生徒への対応と未然防止に向けた学校環境づくりについて
- 14 伊豆 康久 (日本共産党) 平和の事業 / 都市計画と赤江の道路 / 事業者支援 / 人権と個人情報保護について
- 15 黒田 奈々 (立憲・社民の会) 人口減少対策とジェンダー主流化 / 日中一時支援 / 重層的支援体制における不登校支援 / 男女共同参画センター「パレット」について

6月16日(火)

- 6 金丸 勇太 (NEXT宮崎) 自動運転の活用 / 指定管理等の維持管理と物価上昇への対応 / 大淀川学習館の価値向上 / 選ばれる市役所と行政サービス向上について
- 7 日高 昭彦 (新政みやざき) 学校統廃合 / 公立保育所 / 宮崎津波避難場所 / 青島地区の課題(夜の青島、青島駅前通りの活用、道の駅フェニックス)について
- 8 伊地知 義友 (みやざき創成会) 人材育成 / 人口減少・少子化 / 保育施設 / 終活支援 / 墓地 / 狭い道路 / 旧生目台西小学校 / 不登校 / 部活動 / 福祉有償運送等について
- 9 嶋田 喜代子 (令政会) 高次脳機能障がい / 高齢者 / 障がい者について
- 10 富永 千香 (前新会) 不登校児童生徒支援としての校内教育支援教室のあり方 / 地域農業の持続可能性と将来ビジョンについて

6月18日(木)

- 16 太場 祥子 (公明党) 带状疱疹ワクチン / RSウイルス / 自転車安全教育の充実 / 子どもの発達支援 / 親亡き後の相談窓口 / 持続可能な消防行政について
- 17 上野 悦男 (公明党) オンラインを活用した英語教育 / いじめ対策 / 防災 / 身寄りのない高齢者支援について
- 18 河野 克武 (前新会) 大淀川学習館 / 道路 / スポーツについて
- 19 外山 ちぐさ (日本維新の会) マイナンバーカード更新 / 議員定数削減 / 電子投票の導入 / 里道 / 地域の諸課題 / 擁壁排水対策 / 部活動移動の安全確保等について
- 20 島田 健一 (公明党) 若者に選ばれる都市戦略 / 自然災害から命を守る防災対策 / 中小企業の雇用支援について

松田 浩一



うえの しんご
上野 信吾
令政会

質問内容を視聴することができます

交付金の支給方法

- 問 現金給付は検討したのか。
- 答 国の通知において、仮に実施する場合は、経済対策を効果的に実施するため、給付対象を合理的な範囲とする場合等のみ認めると示されている

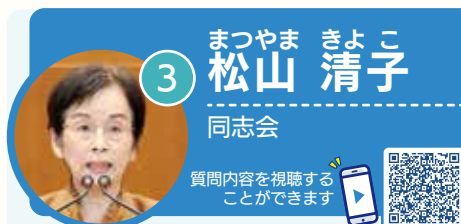


おしかわ ゆきひろ
押川 幸浩
市政同志会

質問内容を視聴することができます

農業支援

- 問 今秋の更なる燃油高騰を見据えた先手の対策支援策をどう講じるのか。
- 答 市独自の支援策を展開し普及に努め、省エネ化と安定経営の確立を推進する。

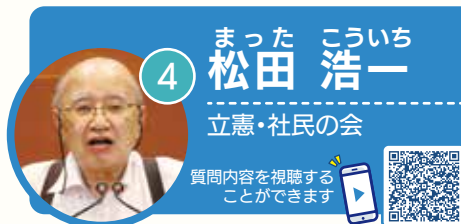


まつやま きよこ
松山 清子
同志会

質問内容を視聴することができます

公民館の利用状況

- 問 地域ごとの行事や活動が減少し自治公民館の利用が少なくなってきたが、集会施設の所有状況はどうなっているか。集会施設をもたない自治会はどこで活動しているのか。公民館の



まつた こういち
松田 浩一
立憲・社民の会

質問内容を視聴することができます

平和学習・行政

- 問 日本の植民地支配について、反省のないままの平和教育はないと考えるが。
- 答 過去の歴史を正しく認識し、平和の実現に向けた主体的な態度を育成することは重要であり、そのような学

ことから、全市民を対象にした現金給付については検討していない。

介護問題

- 問 ダブルケアをされている方が保育園に入所しやすい制度にできないか。
- 答 宮崎市保育所等利用調整基準のうち、本市で設定している「調整となる事項」の見直しや項目の追加などを検討していきたいと考えている。

子育て支援

- 問 来年度から始まる奨学金返還支援事業の目的と想定人数は。

部活動の地域展開

- 問 移動負担軽減のため公共交通の運行時間を考慮した運営を検討しているのか。
- 答 公共交通機関のダイヤも考慮した活動時間の設定を盛り込む。

選挙の投票時間短縮

- 問 地域ごとの時間短縮の見直しの検討は。
- 答 対象の自治会などに相談の上、実施する流れを考える。

宮崎市中心卸売市場の諸問題

利用推進に向けて市はどのように取り組んでいるのか。

- 答 集会施設を所有している自治会公民館は438館、集会施設を所有せず近隣の施設を借用している「青空公民館」は88館である。今後も自治公民館が持続可能な活動が行えるよう支援に取り組んでいく。

乗合タクシーの現状

- 問 地域の利用者数の状況はどうか。燃料や人件費の高騰に伴う運賃や補助金への影響はないか。
- 答 利用者数は増加の傾向にあり、今年

- 答 目的の1点目が若年層の移住・定住促進と流出抑制、2点目が市内企業の職場環境改善の推進である。令和9年度は、市内の優良企業161社をベースに約160人の若者へ支援していく予定である。

過去に行った一般質問の進捗状況

- 問 地域避難所について。
- 答 指定避難所とは別に、一定の条件のもと、自治公民館や事務所などの民間施設を地域避難所と認定し、食料や飲料水を供与する制度を導入している。

- 問 パレットの不法投棄や放置物対策のため防犯カメラの設置はできないか。
- 答 費用対効果や運用の実効性を見極めながら検討する。

北地区の課題

- 問 柳瀬の通学路の交通安全対策は。
- 答 交通管理者である警察と協議し、適切に対応する。
- 問 糸原地区における道路交通による騒音・振動被害の対策は。
- 答 応急的な部分補修を行い、今後の対策を検討する。

田野地区交流センター分館

- 問 公共施設4分館が処分との評価であり、費用対効果などを考えればやむを得ないが、調理室があるのに飲食不可となっている田野総合福祉館を飲食可能にすることはできないか。
- 答 設備の維持管理、他の利用者への影響についての配慮も必要だが、高齢者福祉の増進も考慮し飲食を伴う施設使用の運用について検討していく。

- 問 議を行ってもらいたいと考えている。アメリカとイスラエルのイランへの攻撃を市民の安全を考えるとどのように考えているのか。

- 答 中東地域における武力攻撃は、学校や病院などの民間施設が攻撃され、子どもを含む多くの市民の命が犠牲となっており、深い憂慮の念を抱いている。これらは、中東地域、そして日本を含む世界に不安定化をもたらしているため、一刻も早い戦闘終結に向け、平和的解決を願っている。

5 かたひら たつ や 片平 達也
令政会

質問内容を視聴することができます

防災・減災

- 問** 避難所運営組織のあり方検討会の報告書を受け、今後どのような避難所運営組織を構築していく方針か。
- 答** 小学校区など、地域の実情に合わせ、住民の参画による避難所運営委員会と、こ

6 かねまる ゆう た 金丸 勇太
NEXT宮崎

質問内容を視聴することができます

公共交通の縮小と自動運転の活用

- 問** 運行費補助の延長によって、現在の路線網を将来にわたって維持できているのか。
- 答** 運転士不足などで現在の路線維持は困難と認識。地域公共交通利便増進実施計

7 ひ だか あきひこ 日高 昭彦
新政みやざき

質問内容を視聴することができます

学校統廃合

- 問** 具体的にどう進めていくのか。
- 答** 優先的に整備を進める学校を検討し、教育環境整備のあり方を丁寧に検討する。
- 問** 青島小・青島中・内海小に関してど

8 い ぢ ち よしとも 伊地知 義友
みやざき創成会

質問内容を視聴することができます

宮崎市の人口減少・少子化

- 問** 平成25年402,572人がピーク、令和7年国勢調査では38万人台。予想より5年早いスピードで減少。対策は。
- 答** 若者や女性の市外流出を抑制し企業の人材確保を図る。奨学金返還支援

れらを調整する連絡会がうまく機能するよう、そのあり方を話し合い、訓練などを通じて、顔の見える関係を築いたりすることが大事である。今年度は一部の地域をモデル地区に設定し、津波を想定した市防災訓練では、沿岸部において、避難所運営までの対応をしている。

学校プール

- 問** 「学校プールや水泳授業のあり方検討委員会」などの委員会の設置の考えはないか。
- 答** 現在、国において、次期学習指導要領の改訂作業の中で、持続可能な水

- 問** 画を策定中で、今年度末に方向性を示す。国の「先行的事業化地域」や自動運転の補助制度について、本市の検討状況はどうか。
- 答** 運転士不足を補う有効な手段と認識。国の動向を見ながら導入の可能性を研究する。

指定管理の維持管理と物価上昇への対応

- 問** 物価全体を対象とした物価スライドを設ける考えはあるか。
- 答** 令和8年度から賃金スライドを導入。物価全体への対応も他自治体の動向を見て注視していく。

- 問** どのようなスケジュールで進めるか。
- 答** 地域の実情に寄り添い、対話を重ねていく。

公立保育所

- 問** 公立保育所が果たす役割は。
- 答** 本市には3つの公立保育所があり、それぞれ支援を行っている。
- 問** 公立保育所と民間保育所の連携は。
- 答** 今後、調査・検討する。

津波避難タワー

- 問** 特定避難困難地域の抽出方法は。
- 答** 避難可能経路や時間、歩行速度など

や若者と女性に選ばれる企業づくりなどを推進する。

宮崎市の終活相談支援

- 問** 窓口を本庁以外の場所にも。行政書士会以外の団体との連携は。
- 答** 増設はニーズを踏まえ今後判断する。行政書士会で担うことができない分野には他の専門士業とも連携する。

旧生目台西小学校

- 問** 跡地利用調査が始まる。地域の客観的情報を示し、対話を進めることが肝要。生目台は市内で高齢化率1位。旧生目

泳授業のあり方が議論されているところであり、こうした動向を注視していきたい。

市営墓地

- 問** 市営墓地の整備にあたり、確実に迅速に前へ進めていくため、今後の具体的なスケジュールと、事業を着実に推進していくためのプロセスはどうなっているのか。
- 答** 新たに実施するアンケートの結果を踏まえ、基本計画策定や設計業務などに着手できるよう準備を加速させ、事業の早期具体化を図っていきたい。

大淀川学習館の存続と価値向上

- 問** 入館料を導入する場合の金額・対象・時期と、学校利用や子育て世帯への配慮はどうか。
- 答** 入館料の検討を開始した。金額・時期は未定。学校利用や子どもの料金など総合的に検討する。

人材に選ばれる市役所

- 問** 年齢にとらわれない若手の積極的な登用や処遇改善の仕組みはあるのか。
- 答** ポスト公募制を導入し、早期登用の制度設計を推進。人事評価を昇給や勤勉手当に反映している。

- 問** を見直して抽出した。避難タワーをどう進めていくのか。
- 答** 候補地が決定したところ。所要の手続きを進める。
- 問** 住民の理解や合意はどうするのか。
- 答** 丁寧に説明し住民の理解を深める。

青島地区の課題

- 問** 夜の街をどうするのか。
- 答** 青島エリア魅力創出事業を進める。
- 問** 道の駅フェニックスの整備状況は。
- 答** 事業パートナーとともに進める。

台西小は西地区の真ん中。公共施設は廃校と公営住宅。地域住民の声は、安心して暮らし続けたい。廃校と空き戸の多い公営住宅を活用し、人材を育てる、若者を呼び込む、高齢者・交通弱者を支える、雇用を生むための地域特性を活かしたまちづくりを進めては。

- 答** 課題に対し、まちづくりの方向性を共有し対話を進めることが重要。

福祉有償運送

- 問** 重度障がい福祉タクシー利用券は活用が不十分。福祉有償運送にも利用を。
- 答** 整理が必要。検討する。

9 し だ き よ こ 嶋田 喜代子
令政会

質問内容を視聴することができます

高次脳機能障がい

- 問** 令和8年4月1日施行の「高次脳機能障害者支援法」をどのように受け止め、どのような意義があると考えているのか。
- 答** 住み慣れた地域で自分らしく安心して

10 と みが ち か 富永 千香
前新会

質問内容を視聴することができます

不登校支援としての校内教育支援教室のあり方

- 問** 関係職員が共通理解を図り学校全体で組織的に指導や支援にあたるあり方を全ての設置校に情報共有し、優秀な指導員の取り組みを相互視察する実地研修を導入できないか。

11 た じ り と し ゆ き 田尻 敏行
国民民主党

質問内容を視聴することができます

子ども・子育て支援

- 問** 若者の就職を促すためどのような取り組みを行っているのか。
- 答** 若者の経済的負担の軽減を図り地元企業への就職、定着を促すため奨学金返還支援事業を開始した。

12 ま つ や ま や す ゆ き 松山 泰之
政友会

質問内容を視聴することができます

国への要望

- 問** 松枯れ被害に対する対策と今後の支援は。国への津波避難タワー新設の検証範囲に本郷・赤江も入れてほしい。
- 答** 松枯れは急速に拡大しているため、より一層の防除を国へ要望した。津

て暮らせる生活を後押しする契機になる。また、市民や民間企業などへの普及啓発や身近な相談体制の充実・関係機関との連携など、必要な施策に取り組んでいく。

高齢者

- 問** 令和6年度の介護報酬改定が訪問介護事業所及び利用者にと与えた影響をどのように考えているのか。
- 答** 休止・廃止した事業所もあり、また、事業運営の厳しさの声も聞いている。利用者に過不足なくサービスを提供するためにも、今後の国の動向を注

- 答** 好事例など参考になる情報を校長会などで共有し指導員のモデル的な取り組み視察や実地研修も含め効果的な研修内容となるよう検討する。
- 問** 設置拡大とともに全体の底上げを行えるよう細やかな運営指針を整理し、教室の午後の対応力など各校の取り組み格差是正にも取り組んでほしい。
- 答** さらなる拡充と支援の充実を図るため参考となる手引きなどの策定や研修などの充実にも努め、午後の支援体制についても改善を図っていく。

地域農業の持続可能性と将来ビジョン

自治会加入促進

- 問** 本市における若い世代向けの加入促進策としての取り組みは。
- 答** 手軽に自治会加入の手続きができるよう、自治会加入フォームの二次元コードを様々な配付物に掲載し、市から該当自治会に対して加入希望者の情報をつないでいる。

地域コミュニティ

- 問** 自治公民館に対し、どのような支援を行っているのか。
- 答** 今年度に限定した取り組みだが、運営費補助金を増額する公民館を所有して

視していく。

障がい者

- 問** 3月まで認定されていたサービスが、4月以降認定されないケースもある。専門的見地によって作成する相談支援専門員の計画案は支給決定の際に反映されているのか。
- 答** 相談支援専門員が作成する計画案は、専門的見地から利用者のニーズを反映して作成される重要なものと認識しており、支給決定の際は計画案を尊重しながら、適正な支給決定に努めている。

- 問** 堆肥などの有機資源の流通促進や広域的な活用を進めるため、県との連携を進めてほしい。
- 答** なお一層の連携体制を構築していく。
- 問** インフラの整備更新に際し、地域営農を支える担い手の意向が十分に反映されるよう支援体制を強化できないか。
- 答** 担い手の意向を的確に把握し円滑な施設整備につなげていく。
- 問** 環境部と連携し生物多様性と両立した農業基盤を整備できないか。
- 答** 環境部や関係部局と連携を深め自然環境と調和した整備に努める。

いる自治公民館組織は、1館あたり2万5千円を増額し年額9万円に、公民館を所有していない自治公民館組織は、5千円増額し年額4万円を支援する。

災害に備える地域づくり

- 問** 本市の自主防災組織の結成率と令和7年度における訓練の内容や実施率は。
- 答** 自主防災組織の結成率は87.4%、訓練実施率は62%である。防災訓練の主な内容は、避難ルートや危険箇所の確認などの避難訓練、水消火器や発電機などの防災資機材取扱訓練のほか、防災ハンドブックを活用した講座などが開催されている。

計を委託した。道路の補修も県と協議する。操作員の報酬定額制も検討する。

消防団と地域のつながり

- 問** 消防団活動の活性化のため、地域へ協力金を案内する際の注意点に関する研修会があったようだが、地域の安全のために活動する団員確保はどうか。
- 答** 自治会や地元企業などへの支援案内は文言に注意していただきたい。地域住民の理解は団員確保や防災体制の強化につながるので魅力ある消防団組織づくりに努める。



13

もちらは まさゆき
持原 将之

未来新公会



質問内容を視聴することができます

「未来の学校」の実現に向けた教育環境整備に関する基本方針

- 問** 基本方針の目的と考え方は。
- 答** 安心安全な教育環境を将来にわたり果たしていくためには、市全体として少子化や学校施設の老朽化などの課題を

多角的・長期的な視点で考えていく必要があると考え策定した。統合も含め、地域の実情に応じた整備手法の提案を行い、幅広い世代と意見交換を重ね、望ましい学校のあり方を検討していく。

- 問** 小中一貫校「生目台学園」での取り組みは。またモデル校にする考えは。
- 答** 生目台学園は、本市が目指す学校像を実現するための重要なモデル校であり、自立型の子どもを育てるという狙いに基づき、児童生徒が選択・決定できる場面の工夫や設定を小中一貫して行う取り組みを進めている。モデルとなる学校風土の醸成に期待している。

- 問** 将来的な学校規模や学校配置のあり方について方向性を示すべきでは。
- 答** 各地域で出された意見も踏まえた上で、施設老朽化や少子化、地域の公共施設の状況などを勘案しながら、整備を進める学校を検討し、地域へ提案していきたい。

不登校支援及び未然防止

- 問** 不登校経験者の卒業後を調査し、不登校支援や未然防止に生かす考えはないか。
- 答** 卒業後の継続的な実態把握のあり方は今後研究していく。



14

いず やすひさ
伊豆 康久

日本共産党



質問内容を視聴することができます

本郷地区の防空壕保存

- 問** 本郷ランプ付近には里山の開発で露わになったコンクリート製の防空壕がある。近くには石とコンクリートで造られた機銃台座が昭和50年頃までは残っていた。この防空壕は

81年前の戦争を語る貴重な遺構だ。伐採後には宅地開発が計画されているようで、里山の一角にある本市有地の売却の協議も進められているようだ。貴重な防空壕を残していくことについてどう考えているか。

- 答** 民間事業者の土地利用への影響も考慮しつつ、戦争遺構としての文化財的価値の見極めや防災上の安全対策、経費などについて関係部局と調査を進め、対応を協議していきたい。

自衛隊への情報提供

- 問** 防衛省は17～18歳、21歳～22歳

の若者の氏名、生年月日、住所、性別の情報提供を自治体に求めている。昨年7月の時点において、全国の自治体の66%、1,152自治体から情報が提供されている。本市も情報を提供している。同意のない情報提供はプライバシー侵害だ。自衛隊への個人情報提供拒否件数はどうなっているか。また、情報提供が拒否できることを知らせるべきではないか。

答 本年度の提供拒否は4件。提供を希望しない方もいることから、周知について検討したい。

重層的支援体制における不登校支援

- 問** 今年度から始まった重層的支援体制整備事業において、不登校児や家庭が抱える課題にどのような関わりができるのか。
- 答** 不登校児の世帯では心身不調や生活困窮、介護など複雑化・複合化した課題を抱える場合がある。複数分野の関わりが必要な場合もあることから、不登校に関しては学校や教育委員会のみでの対応には限界があると認識する。多機関協働事業において関係課や相談支援機関と連携しながら、世帯全体の課題整理や支援の方向性の共有を行う。



15

くろだ なな
黒田 奈々

立憲・社民の会



質問内容を視聴することができます

人口減少対策とジェンダー主流化

- 問** 本市の今年度の組織改編における取り組みは。
- 答** 文化・市民活動課に女性活躍推進係を設置し、あらゆる施策の立案・実施に男女双方の視点を反映させる

「ジェンダー主流化」の取り組みを推進する。

- 問** 「ジェンダー主流化」を進める意義は。
- 答** 人権擁護の枠組みにとどまらず、本市の持続可能な発展、ひいては近年の都市間競争における極めて意義深い取り組みである。

日中一時支援

- 問** 物価・人件費高騰の対策として報酬見直しは。
- 答** 今年度、各事業者のサービス提供状況や収支の現状を把握し適正な報酬単価を検討する。



16

おおば よしこ
太場 祥子

公明党



質問内容を視聴することができます

5歳児健診

- 問** 5歳児健診後のフォロー体制はどうなっているのか。
- 答** 支援が必要な子どもと保護者に対して小児科医や心理師などの専門職による個別相談や少人数による集団教

室の実施、専門職が施設を訪問し集団生活における関わり方の助言、療育施設の案内などを行っている。

親亡き後の相談窓口

- 問** 障がい者の親が自身の高齢化・死亡後の子どものことを心配している。相談窓口を設置する考えはないか。
- 答** 親亡き後の相談については、現在「基幹相談支援センター」を窓口としている。より分かりやすい周知方法を検討していく。

持続可能な消防行政

- 問** 市民に消防団の姿、地域住民に身近な消防団の姿を見もらうために、旧町域ごとに出初式や消防団のイベントを開催してはどうか。
- 答** 消防団の主要な行事については連帯感と組織強化のため、一か所で開催している。消防団の多くは本業を持ちながら、夜警、訓練に従事している。これらの現状を踏まえて、団員の負担軽減と地域へのPR効果のバランスなどを考慮しながら検討していきたい。



17

うえの えつお
上野 悦男

公明党



質問内容を視聴することができます

いじめ対策

- 問** 寝屋川市では学校現場の「教育的アプローチ」とは別に、人権問題の視点から「行政的アプローチ」を導入し成果をあげている。本市では、いじめをなくすために、どのように取

- 答** り組んでいくのか。
- 答** いじめは子どもの尊厳を深く傷つける決して許されない行為であり、子どもたちが安心して笑顔で過ごせる環境づくりは、宮崎市政における最重要課題のひとつであると考えている。いじめ発生後の対応のみでなく未然防止を念頭に置いた対応について検討する。

防災対策

- 問** 檣地域において、津波到達までに住民が避難できるビルや高台などが無い「特定避難困難地域」の調査を実施できないのか。

- 答** 今年度は、加江田川から北のエリアにおいて「津波一時避難場所・津波避難ビル等検証事業」を実施する。その検証を踏まえ、必要な対策を検討していく。

身寄りのない高齢者支援

- 問** 身寄りのない高齢者の困りごとは、入院・入所手続き・葬儀・死後事務などのサポートだ。市としての考えは。
- 答** 自分自身の希望に沿った人生の最期を迎える準備を安心して進められるよう、支援を行うことは重要であると認識をしている。



18

かの かつたけ
河野 克武

前新会



質問内容を視聴することができます

大淀川学習館

- 問** 大淀川学習館の継続決定を踏まえた今後の運営は。
- 答** 市民の意見を踏まえ継続とする。専門的知見を有する方を交えた検討の場の設置を協議する。

道路

- 問** ①大淀大橋南交差点の安全対策は。②宮崎駅東通線の交通量調査は。③内海地区の冠水対策は。④道路に隣接する民有地内の樹木倒木の対策は。⑤小中学生向けの自転車免許証の取り組み導入は。
- 答** ①渋滞対策や安全対策のあり方について、宮崎県交通渋滞対策協議会へ意見を伺う。②10月から12月に周辺の幹線道路も含めて調査を行う。③国や県などと緊密に調整を図り、県に対して冠水対策を要望する。④市ホームページや広報紙などを通じて周知啓発に努

める。⑤免許証発行など、他自治体の取り組みを参考にし、各学校における交通安全教室の充実に努める。

スポーツ

- 問** ①新興スポーツなどの大会を戦略的に誘致していくべきでは。②市体育館や交流センター多目的ホールの利用時間の統一は。③新たな交流センター多目的ホールを安全にスポーツができる広さにできないか。
- 答** ①各競技団体や愛好者の動きを後押しするなど、誘致活動を進めたい。②準備・片付けを含めた時間内退出を周知徹底する。③各施設の状況に応じた整備内容を検討していく。



19

とやま ちぐさ
外山 ちぐさ

日本維新の会



質問内容を視聴することができます

議員定数削減

- 問** 議員定数は本来、議会が自らの責任を持って判断すべき事項である。一方で、議員定数は議会だけの問題ではなく、市民負担や財政規律、行政改革と密接に関わる自治体全体の課

題である。令和6年1月16日に自治会連合会から議員定数を40名から34名へ削減するよう要望書が提出されている。人口減少や大型公共事業、将来負担を考えれば、市民サービスだけでなく政治部門のコストについても検証が必要である。市長として、議員定数削減について問題提起する考えはあるか。

- 答** 自治会連合会から議員定数削減を求める要望書が提出されたことは承知している。議員定数は議会のあり方の根幹に関わる重要事項であり、執行機関の長である市長が問題提起す

る立場にはない。議会において議論すべきものである。

選挙における電子投票の導入

- 問** 電子投票は無効票を巡る論争の解消や無効票の削減、有権者の利便性向上につながるものである。電子投票の導入についてどのように考えるか。
- 答** 電子投票には無効票を排除できるほか、開票作業の時間短縮や経費削減などのメリットがある。一方で、高額な費用や運用面での課題もあり、今後も運用実績や費用対効果などを踏まえながら調査・研究を進める。

産学官のコンソーシアム構築を検討する考えはないか。

答 大学などの研究成果と企業のノウハウの連携は、新たな価値創造と地域経済活性化に重要。東京慈恵会医科大学との連携や「宮崎型健康モデル」は魅力的な提案であり、関係機関から情報収集を進め、宮崎大学などとのネットワークを生かした具体的な連携事業の構築に努める。

「リ・バース60」の導入

- 問** 災害関連死を減らすためには、避難所環境の改善とともに、自宅の安全

が確認できる方の在宅避難を広げることが重要だ。その前提となるのが住宅耐震化だ。高齢者世帯の年金生活で旧耐震基準の木造住宅を耐震改修する費用負担が大きな障壁となる。耐震改修を進めるため、国が推奨する「リ・バース60」を活用した支援制度の導入を検討する考えはないか。

答 木造住宅の耐震化は、高齢者世帯の費用負担が大きな課題であると認識している。「リ・バース60」を活用した国の利子補給制度は有効な手法の一つであり、本市でも効果的な制度導入に向けて検討を進めていく。

常任委員会の審査報告

4つの常任委員会は、本会議から付託された議案や請願などについて専門分野ごとに詳しく審査を行っています。
6月定例会の審査報告の主なものをまとめました。



総務財政委員会

この事業に注目!!

佐土原町住宅団地（小牧台団地）の法面改修事業

佐土原町住宅団地（小牧台団地）における、法面補修工事を実施するための所要額を増額します。

予算額 5,000万円

議会からの意見・要望

隣接する住宅の所有者への売却や譲渡を検討するとともに、維持管理に対する市の基本方針を定めるよう努めること。

この事業に注目!!

議案第107号 財産の取得について

災害時用備蓄品（ラップ式トイレ）131台を購入します。

議会からの意見・要望

各避難所に配備する際には、消耗品セットを追加購入するなど十分な使用回数を確保するよう努めること。

建設企業委員会

この事業に注目!!

高千穂通りほこみち推進事業

歩道整備に伴い、「ほこみち」の対象区域が広がるため、ほこみち推進会議が行う集客イベントなどの社会実験費用を増額します。

予算額 100万円

議会からの意見・要望

多様な民間事業者が初期段階から出店機会を得られるよう、募集方法を工夫すること。

この事業に注目!!

省エネ家電製品等購入支援事業

長引く物価高騰に伴う家計負担を減らすため、省エネ家電などの購入費の一部を助成します。

予算額 1億5,741万円

議会からの意見・要望

可決後は速やかに手続を進め、早期の事業開始に努めること。

文教民生委員会

この事業に注目!!

高岡福祉保健センター運営管理事業

駐車場の借地契約終了に伴い、施設維持に必要な土地の取得及び返還する土地の原状回復工事などを行うため、所要額を増額します。

予算額 1,647万円

議会からの意見・要望

今回の土地取得後も、施設の出入口付近に依然として借地が残ることから、安定的に駐車場が確保されるよう、速やかに対応策を検討すること。

市民経済委員会

この事業に注目!!

大淀川河川空間イベント開催事業

宿泊閑散期における誘客の増加と滞在型観光の促進を図るため、新たな誘客コンテンツとなるイベントの実施を支援します。

予算額 5,800万円

議会からの意見・要望

同時期に様々なイベントが開催されることから、開催時期、騒音対策、警備体制などについて、関係機関と十分に調整し、市民生活への影響などを考慮し慎重に検討すること。加えて、キッチンカーや屋台などの出店に関しては、市内の多数の事業者が参加できるよう工夫すること。

提出議案の議決結果

5月臨時会

種類	番号	件名	結果
委員会提出議案	5	宮崎市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決
市長提出議案	91	令和8年度宮崎市一般会計補正予算（第1号）案	原案可決
	92	「宮崎市税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
	93	「宮崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の専決処分について	承認
	94	宮崎市監査委員の選任について	同意
	95	宮崎市監査委員の選任について	同意
報告	9	専決処分の報告について	終了
	10	専決処分の報告について	終了
	11	専決処分の報告について	終了
	12	専決処分の報告について	終了

6月定例会

種類	番号	件名	結果
議員提出議案	5	安定的な皇位継承と皇族数確保のための皇室典範改正実現を求める意見書案	原案可決
	6	ドナーミルクの利用拡大を求める意見書案	原案可決
	7	住まいの安定と居住支援の抜本的強化を求める意見書案	原案可決
	8	全てのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書案	原案可決
	9	非核三原則の堅持を求める意見書案	原案可決
	10	高額療養費制度の見直しを求める意見書案	原案可決
	11	少人数学級・教職員定数の改善に関する意見書案	否決
	12	国際紛争を助長させる武器輸出の閣議決定の撤回を求める意見書案	否決
市長提出議案	96	令和8年度宮崎市一般会計補正予算（第2号）案	原案可決
	97	令和8年度宮崎市公営住宅建設資金特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
	98	令和8年度宮崎市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
	99	令和8年度宮崎市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
	100	令和8年度宮崎市卸売市場特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
	101	令和8年度宮崎市介護保険特別会計補正予算（第1号）案	原案可決
	102	令和8年度宮崎市水道事業会計補正予算（第1号）案	原案可決
	103	令和8年度宮崎市公共下水道事業会計補正予算（第1号）案	原案可決
	104	令和8年度宮崎市農業集落排水事業会計補正予算（第1号）案	原案可決
	105	令和8年度宮崎市公設合併処理浄化槽事業会計補正予算（第1号）案	原案可決
	106	工事請負契約の締結について	原案可決
	107	財産の取得について	原案可決
	108	財産の取得について	原案可決
	109	財産の取得について	原案可決
	110	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決

5月臨時会では、市長提案議案5件のうち1件が可決、2件が同意、2件が承認となりました。また、委員会提出議案が1件が可決、報告4件については審議が終了となりました。6月定例会では、市長提案議案23件が可決、議員提出議案が8件のうち6件が可決となりました。また、報告10件については審議が終了となりました。

種類	番号	件名	結果
市長提出議案	111	宮崎市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決
	112	宮崎市税条例の一部改正について	原案可決
	113	宮崎市手数料条例の一部改正について	原案可決
	114	宮崎市保育所条例の一部改正について	原案可決
	115	宮崎市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について	原案可決
	116	宮崎市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定要件に関する条例の一部改正について	原案可決
	117	宮崎市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	原案可決
	118	令和8年度宮崎市一般会計補正予算（第3号）案	原案可決
報告	13	令和7年度宮崎市継続費繰越計算書	終了
	14	令和7年度宮崎市繰越明許費繰越計算書	終了
	15	令和7年度宮崎市水道事業会計継続費繰越計算書	終了
	16	令和7年度宮崎市公共下水道事業会計継続費繰越計算書	終了
	17	令和7年度宮崎市水道事業会計予算繰越計算書	終了
	18	令和7年度宮崎市公共下水道事業会計予算繰越計算書	終了
	19	令和7年度宮崎市農業集落排水事業会計予算繰越計算書	終了
	20	宮崎市土地開発公社の経営状況について	終了
	21	専決処分の報告について	終了
	22	専決処分の報告について	終了

賛否が分かれた議案（会派別）



賛否が分かれた議案(会派別)

○賛成

×反対

5月臨時会

議案番号

市長提出議案

会派(人数)

前新会(6)

令政会(6)

公明党(6)

立憲・社民の会(4)

市政同志会(3)

同志会(3)

政友会(3)

新政みやざき(2)

国民民主党(2)

日本共産党(1)

日本維新の会(1)

みやざき創成会(1)

未来新国会(1)

NEXT宮崎(1)

第93号

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

×

○

○

○

○

6月定例会

議案番号

議員提出議案

市長提出議案

会派(人数)

前新会(6)

令政会(6)

公明党(6)

立憲・社民の会(4)

市政同志会(3)

同志会(3)

政友会(3)

新政みやざき(2)

国民民主党(2)

日本共産党(1)

日本維新の会(1)

みやざき創成会(1)

未来新国会(1)

NEXT宮崎(1)

第5号

○

○

○

×

○

○

○

○

○

×

○

○

○

○

○

第7号

○

○

○

○

○

○

○

×

○

○

×

○

○

×

×

第9号

○

○

○

○

○

○

○

×

○

○

○

○

○

○

×

第10号

×

○

○

○

×

○¹×₂

×

×

○

○

×

×

×

×

×

第11号

×

×

○

○

×

×

×

×

○

○

○

×

○

○

○

第12号

×

×

○

○

×

×

×

×

○

○

×

×

×

×

×

第96号

○

○

○

○

○

○

○

○

○

×

○

○

○

○

○

第118号

○

○

○

○

○

○

○

○

○

×

○

○

○

○

○

上記結果に●印がついたものは、賛成・反対がどちらもあった議案です。 ※鈴木一成議長（前新会）は、表決に加わりません。



市民の声で変わる市政

閉館の方針案が発表された「大淀川学習館」ですが、閉館を惜しむ声がパブリックコメントを通して多く寄せられたことを受け、当面継続されることが決まりました。



寄せられたパブリックコメント（一部抜粋）はこちら



市民の声



大淀川学習館「閉館」の方針案

2月

大淀川学習館（1995年に開館）は、建物や展示物の老朽化が深刻化しており、宮崎市は公共施設の見直しを進める中で、2026年2月に「閉館し、宮崎科学技術館への機能集約」という方針案を発表しました。

2月～3月

パブリックコメントを実施

市が2026年2月～3月にかけて実施した「パブリックコメント」では、



閉館に反対。生き物や自然環境を学ぶ貴重な体験型学習施設として重要。存続を再検討してほしい。

などの閉館に反対する多くの声が寄せられました。

5月

市民の声を受けて、方針案見直し

市は「方針案見直し・当面継続」を2026年5月8日に正式に発表しました。



市議会でも3月定例会において閉館に関して「市民への情報提供のあり方」「施設の重要性」などについて質問がありました。

今後は

存続のための課題解決に向けて

「コスト削減」「有料化（入館料導入）の検討」などクリアすべき課題は多く残されています。市議会では今後、存続に向けたルールの確認や予算の審査などを行っていきます。



聞かせてください！

皆さんの声を市議会へお寄せください。

大淀川学習館

（宮崎市下北方町）



大淀川の自然や水辺の生き物に親しめる、入館無料の学習・体験施設です。7月18日～8月23日まで「カブトムシ・クワガタムシ展 観覧料／1人（4歳以上）100円、団体（5人以上）500円」を開催しています。

市民と市議会をつなぐウェブサイト

宮崎市議会 DX

みやだん

みやだん

議員は市民の代表として、さまざまな問題や課題に対応するために存在しています。



みやだんでできること

- 1 活動報告 市議会の活動報告を動画などで見ることができます。
- 2 議員の情報 議員のプロフィールや一般質問を閲覧できます。

あなたの“声”ここから届けることができます！

- 3 議員へ相談 相談したい議員へメッセージを送信できます。

- STEP. 1 アクセス
- STEP. 2 プロフィール登録
- STEP. 3 議員を検索
- STEP. 4 議員へ相談

編集後記

「大淀川学習館の閉館の方針案」については、パブリックコメントで存続を望む多くの声が寄せられたことを受け、市は当面継続することを決定しました。

今回の出来事は、「市民の声がまちを動かす」ことを実感する機会となったのではないのでしょうか。

今後も市政に対して「こんなことを改善してほしい」「こんな宮崎市になったらいいな」等々・・・そんな皆さまの思いを、ぜひお気軽に、私たちの「みやだん」にもお聞かせください。

これからの宮崎市を、一緒により良いまちにしていましょ。

広報広聴委員会 編集委員 伊地知義友 / 押川幸浩 / 黒田奈々 / 中村博志 / 西岡昇司 / 日高昭彦

宮崎市議会公式SNS

宮崎市議会に関する情報をお届けします。



次の定例会は...

9月定例会

8/31月～予定

※会期日程は変更になることがあります。正式な日程が決定しましたらホームページにアップします。

アンケート募集中

市民の皆さまからのご意見・ご要望を次号以降の紙面制作に活かしてまいります。

